

## 第 27 回時計技能競全国大会

### ■募集要項

#### [1. 競技日程]

10月23日(木)	14:00	選手集合・席順抽選
	15:00~	開会式
	15:30~	準備
	17:00	解散
10月24日(金)	08:30	選手集合
	08:30~	人員点呼
	08:40~	競技の説明
	09:30	競技課題Ⅰの開始
	12:30	競技課題Ⅰの打ち切り
	12:30~	昼食
	13:20	着席
	13:30	競技課題Ⅱの開始
	17:30	課題Ⅱの打ち切り
	17:30~	片付け・梱包
	18:00	解散
10月25日(土)	08:50	集合
	09:00~	閉会式・表彰
	11:00	解散

#### [2. 競技開催、競技開催会場]

近江神宮内 「近江勸学館」

〒520 - 0015 滋賀県大津市神宮町 1 - 1

TEL : 077 - 524 - 3940 FAX/FAX : 077 - 522 - 3618

#### [3. 競技課題概略及び制限時間]

第一部門

課題Ⅰ (SEIKO Cal.7T92)

クオーツクロノグラフの故障診断修理とオーバーホール・電気特性等計測等

課題Ⅱ (ORIENT Cal.46943)

機械式時計の故障診断修理とオーバーホール・時間調整等

※制限時間 7 時間 (課題Ⅰは競技開始から 3 時間以内に提出すること)

第二部門

課題Ⅰ (SEIKO Cal.7T92)

クオーツクロノグラフの故障診断修理とオーバーホール・電気特性等計測等

※制限時間 3 時間

**[4. 募集期間]**

募 集 開 始：平成 26 年 6 月 18 日（水）AM10：00～

募集締め切り：平成 26 年 7 月 11 日（金）PM5：00（時間厳守）

**[5. 申し込み方法]**

別紙申し込み用に必要事項を記載、上記期間中に FAX 送付してください。

**[6. 問い合わせ先]**

ジョウ・ジャパン事務局

TEL：03 - 3833 - 7821 FAX：03 - 3833 - 7823

## 第 27 回時計技能競全国大会開催要綱

### ■開催要項

名称：第 27 回時計技能競全国大会

主催：ジョウ・ジャパン（全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合）

後援：厚生労働省／滋賀県／中央職業能力開発協会／（一社）日本時計協会

日時：平成 26 年 10 月 23 日（木）	開会式	午後 3 時 00 分
24 日（金）	競技	午前 8 時 30 分
25 日（土）	表彰式	午前 9 時
	閉会式	

会場：〒520 - 0015 滋賀県大津市神宮前 1 - 1

近江勸学館 TEL：077 - 524 - 3940 FAX：077 - 522 - 3618

競技部門：第一部門（メカ・クォーツ）

課題Ⅰ セイコー Cal.7T9 系 アナログ表示水晶腕時計

クロノグラフ機能、日付き

課題Ⅱ オリエント Cal.46 系

機械式自動巻き腕時計、日・曜付き

第二部門（クォーツ）

課題Ⅰ セイコー Cal.7T9 系 アナログ表示水晶腕時計

クロノグラフ機能、日付き

表 彰：第一部門 優勝：厚生労働大臣賞

準優勝：中央職業能力開発協会長賞

優秀賞：JOW・Japan 理事長賞

技能賞：JOW・Japan 競技委員長賞

第二部門 優勝：厚生労働省職業能力開発局長賞

準優勝：（一社）日本時計協会長賞

優秀賞：JOW・Japan 理事長賞

技能賞：JOW・Japan 競技委員長賞

参加賞：各自が競技に使用した時計

参加費：第一部門 1 名 29,000 円（消費税含）

第二部門 1 名 22,000 円（消費税含）

※参加費の返却について：8 月 20 日（水）以降の辞退は返却しない。

参加資格：特に問わない（進行は日本語で行う）

参加人数：各部門とも 20 名を上限とする。但し、両部門の合計人数が 40 名を超えた場合は調整を行う。

申込〆切：平成 26 年 7 月 11 日（金）FAX の申込可

## [結果]

10月23日から25日までの三日間、滋賀県大津市の近江勸学館で、全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合（ジョウ・ジャパン、近藤千佳之理事長）主催による『第27回時計技能競技全国大会（後援＝厚生労働省、滋賀県、中央職業能力開発協会、（一社）日本時計協会）』が開催された。今年11月に技能五輪が開催されるため、例年より一ヵ月早かったものの、大会の三日間を通し、晴天に恵まれ、気候も安定した中で大会は行われた。

開会式は、三宅運営委員（京都）の司会により始まり、近藤大会会長（ジョウ・ジャパン理事長）があいさつを述べた。続いて来賓として、近江神宮宮司・近江時計眼鏡宝飾専門学校校長佐藤久忠氏が参加者を激励した。

競技は第1部門（機械式時計、クォーツ時計）と第2部門（クォーツ時計）に分かれて行われ、全国から40名（第1部門22人、第2部門18人。参加者の平均年齢は27.3歳、入賞者の平均年齢は24.6歳）の参加者が集い、競われた。午前9時30分の競技開始から午後5時30分までの7時間（第2部門は制限時間3時間）にも及ぶ細かい作業が要求される厳しい競技の結果、第1部門で優勝したのは、盛岡セイコー工業(株)に勤務する松尾健さん（26）。第2部門はセイコーサービスセンター(株)の出頭央江さん（27）が優勝した。

閉会式で藪内大会副会長（ジョウ・ジャパン副理事長）は開催協力に対する謝辞を述べるとともに、「今大会も、参加者の皆さんのレベルが拮抗していると聞きました。そんな中で思い通りにできた人、できなかった人もいるでしょう。入賞した方々は、これからも実力を発揮し続けられるように日々腕を磨いてください。実力を出し切れなかった人は、また来年挑戦してください。そして、少しでも高みを目指していただくことを期待しています」と話した。

参加者を代表し、第1部門優勝者の松尾さんが、主催者、後援者に対して謝辞とともに、さらに技術を身に付けていくことと同時に、将来の時計業界のため、後進への指導もしていきたいと決意を述べた。続いて、来賓として（一社）日本時計協会の佐藤孝雄専務理事、近江神宮宮司・近江時計眼鏡宝飾専門学校校長佐藤久忠氏がそれぞれ祝辞を述べ、参加者たちの努力を称えた。

その後、竹岡副主査・競技委員より大会の講評（内容は別掲）、鴨下運営・競技委員長からの閉会あいさつがあり、3日間の日程が終了した。

## 入賞者は次の通り（敬称略）。

### ■第一部門

優勝：厚生労働大臣賞	松尾 健	盛岡セイコー工業(株)
準優勝：中央職業能力開発協会会長賞	相馬弘希	セイコーエプソン(株)塩尻事業所
優秀賞：JOW・Japan 理事長賞	村井圭介	セイコーサービスセンター(株)
技能賞：JOW・Japan 競技委員長賞	長澤和也	シチズン時計マニュファクチャリング(株)

### ■第二部門

優勝：厚生労働省職業能力開発局長賞	出頭央江	セイコーサービスセンター(株)
準優勝：（一社）日本時計協会会長賞	藤井亮太	近江時計眼鏡宝飾専門学校
優秀賞：JOW・Japan 理事長賞	澁井智行	セイコーエプソン(株)塩尻事業所
技能賞：JOW・Japan 競技委員長賞	宗宮理恵	セイコーサービスセンター(株)